

高
翔

わ
く

特集

No.82

2024 July

公益社団法人 自動車技術会 関東支部報

www.jsae.net/kanto



巻頭言

脱炭素社会へ向けて

1

竹本幸一 ジヤトコ株式会社 取締役 副社長



ワクワクする車 -キャンピングカーの可能性

5

竹山嘉伸 一般社団法人日本RV協会 理事

まだまだ知られていない国内のキャンピングカーの需要とその実態を公開。



写真提供:@ISA

比類なき波の魅力、 パリ五輪で知るサーフィン競技のワクワク

13

岡島宏盛 一般社団法人 日本サーフィン連盟（NSA）広報委員長

オリンピック正式種目サーフィン競技の魅力、パリ五輪の舞台タヒチ島伝説の波、日本代表4選手を紹介。



やる気が湧くボディワーク -調身・調息・調心の視点から-

21

菅村玄二 関西大学 文学部 教授

身体心理学の立場から、座禅のキーワード「調身・調息・調心」を用いて「やる気が湧く」を解説する。



温泉が湧く

29

佐藤 努 産業技術総合研究所 地質調査総合センター

温泉が「わく」時の変化って？

この疑問について、地質との深い関係をお話しします。

関東支部報「高翔」読者アンケートご協力のお願い

アンケートでいただいたご意見は読者の皆様にとって魅力のある誌面作りに活用して参ります。

ご多忙の折り大変恐縮ではございますが、アンケートへのご協力をよろしくお願ひいたします。

3分程度で回答できる簡単なアンケートです。

以下のURLまたはQRコードよりアクセスしてください（本号のアンケート専用です）。

回答期限は2024年7月31日（水）です。

<https://forms.office.com/r/HmXCMPPy2Z1>





マイクロロボットの未来予想

37

新井史人 東京大学 大学院工学系研究科 機械工学専攻
バイオエンジニアリング専攻 教授

人体の中に入ってる治療が難しい病気を治す小さな医療ロボットを解説し、
マイクロロボットの新たな利用が期待される未来予想を紹介する。



世界に誇る静岡発のプラモデル

43

青嶋大輔 株式会社青島文化教材社 代表取締役社長

静岡の模型産業の歴史とオリジナリティ溢れる商品を次々と展開する、
創業100周年のプラモデルメーカーの戦略。

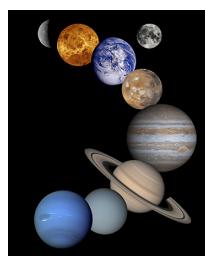


匠の技とレーザ技術との融合による メガネ枠

51

中村 浩 株式会社シャルマン 開発本部 R&D 室 技術開発課 マネージャー

匠の技とレーザ技術により従来不可能であった構造を実現し、
かけ心地に優れたメガネ枠を生み出しました。



©NASA/JPL

太陽系は惑星だけじゃない！？

57

吉川 真 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 准教授

太陽系の惑星の認識の変遷や、小惑星・彗星などの惑星以外の
太陽系天体について紹介する。



東京目黒の湧水巡り

65

座談会

目黒で水が〈わく〉。湧水を巡り、水を学ぶ

67

〈わく〉をテーマに、目黒の湧水を散策し、湧水の仕組み、神社仏閣や生活との
関わりを学んで、座談しました。活発な意見・質問が飛び交う有意義で楽しい
一日になりました。

イベント Review

小田急電鉄 大野総合車両所見学会

—安全性と快適性、ロマンスカー開発にみる小田急電鉄の挑戦—

87



連載

- 「私の自動車博物館探訪記」第12回 77
吳市海軍歴史科学館 大和ミュージアム
真行寺茂夫 元カルソニックカンセイ株式会社

連載／特別講演記事

- 自動車整備専門学校の教育と自動車業界における卒業生の活躍について 83
佐藤康夫 学校法人小山学園 東京工科自動車大学校 校長

支部だより：北海道支部

- eモータースポーツ 91
金子友海 苫小牧工業高等専門学校 創造工学科 准教授

学生フォーミュラ～我々の挑戦

- 新たなるスタート：国士館大学学生フォーミュラチーム 2024年大会への道 82
長尾義大 国士館大学 政経学部経済学科 モビリティクラブ
2024年大会に向けたShiba-4の取り組み 90
外山巧輝 芝浦工業大学 Formula Racing
Mi-Tech セントレアを目指し 94
市村凌裕 東京都市大学 学生フォーミュラチーム Mi-Tech Racing

甘口・辛口

- 『かけがえのない経験』 49
尾高成也 元曙ブレーキ工業株式会社
「ワクワク」すること 63
佐々木領一 パーソルクロステクノロジー株式会社

特別寄稿

- 思い出と感謝に満ちた道：42年間の仕事の終わりに 75
伊藤正純 元自動車技術会 関東支部事務局

ワイワイプラザ 会員の広場

- 気づいたらなんとか80の壁を超えることができました!! 27
江口展司 元日野自動車株式会社
最近気になること 35
大久保達司 日立 Astemo 株式会社

- 関東支部学生自動車研究会 2023年度下半期活動報告 95
2023年度下半期(10~3) 関東支部事業報告 99
2023年度【事業・行事一覧】 101
関東支部役員一覧(2024年度) 105

空たかく飛びかける

本誌創刊にあたり初代編集長 故関敏郎先生が、自動車技術会の発展を希って命名された誌名です。



●表紙のコメント●

いつもわくわくときどき打ち上げ花火
2016年(平成28年)/08/21 撮影
東京都調布市 調布花火

今回は次号記事案をヒントに切り口を①「湧く」②「枠」③「わくわく」の3つに絞りました。

①「湧く」は以前から興味のあった間欠泉、湧水池、湧水が集まる滝の絶景です。②「枠」は窓枠からの絶景、鳥居枠、ブランコ枠などフレーム枠です。③「わくわく」はシャッターを押す時にわくわくするのはどんな瞬間か。という問い合わせから考えた花火大会、ドローン撮影、スポーツ観戦などです。まさしく初めての国立競技場でのサッカーJ1開幕戦は緊迫したゲームでわくわくときどきしながらの撮影でした。

採用された花火は時期的に新規撮影が難しく過去写真からの検索でした。花火は横広がりが多くていつも横構図撮影ですが第76号から縦構図の表紙に変わっていますので使えません。唯一、縦構図でお気に入り写真を撮った記憶が調布花火でした。きれいに撮れた花火をバランス良く集めてポスター写真のようなお気に入りの1枚に合成しています。

撮影場所は大混雑の正面ではなくて多摩川の対岸からです。平成28年に開催した「映画のまち調布“夏”花火」で昭和8年からと歴史は古く美しさ豪華さは全国有数の素晴らしい花火との評価です。

これからも一瞬のシャッターチャンスにわくわくときどきしながらまだ見ぬ全国の絶景探しをEnjoyしたいと思います。

ALSOK 双栄株式会社 寺岡 隆
(元日産自動車株式会社)